

CUERVO Y SOBRINOS

貿易港としても、リゾートとしても
かつて栄華を極めたキューバのハバナ。
この港町でクエルボ・イ・ソブリノスは生まれた。
そしてキューバのスピリッツと
ドイツの職人氣質が融合した腕時計を
3月からはハナジマ（東京・江戸川区）でも
購入できるようになる。



Cuervo y Sobrinos

LA HABANA 1882

クエルボ・イ・ソブリノス

—— 最旬腕時計 MODERNISM TREND ——

老舗時計店も大注目！
その魅力は浪漫と色気と高品質

蘇ったカリブ海の至宝

プロミネンテは「いちど火を点けるとたっぷり2時間は楽しめる長くて、太いシガー」にちなんでいる。①プロミネンテ ソロテンポ ラビリンス・ダイヤル 1012.8CO ラビリンス、つまり迷宮を連想させる擬ったギョーシェ彫のタバコカラーのダイヤル。K18PG。自動巻。199万8000円 ②プロミネンテ デュアルタイム デイデイト 1124.1ATG 葉巻の品格を感じさせるタバコダイヤル。SS。自動巻。57万2400円 ③プロミネンテ デュアルタイム デイデイト 1124.1AAG シルバーダイヤルからギョーシェ彫の陰影がくっきり。SS。自動巻。57万2400円 ④プロミネンテ ソロテンポ デイト 1012.1CHG 大事に使いこんだ、という雰囲気気のクリーム・ギョーシェダイヤル。SS。自動巻。46万4400円 ⑤プロミネンテ ソロテンポ デイト 1012.1AG フォーマルな場面でも通用するモデル。SS。自動巻。46万4400円



時計はヒュミドール(葉巻収納箱)としても利用できるケースで納品される。



プロミネンテ
ソロテンポ デイト
1012.1WH



プロミネンテ
ソロテンポ デイト
1012.1NG



プロミネンテ
デュアルタイム デイデイト
1124.1ACG-SP

ピカピカに磨き上げられたソロテンポのケースに、陶板のような純白のダイヤル。さらにレザーストラップもクロコダイヤルの光沢感を生かしたホワイト。さわやかで、高級感があって、遊び心もたっぷり。夏の強い日差しの中にも、ノリのいいラテンパーティにも着けて出かけたくなるオシャレな腕時計。SS。自動巻。46万4400円

33.75mm×52mmのエレガントなレクタングルケースの内側では、アプライトのユニークなインデックスと細やかなギョーシェ彫が上品で優雅に時を刻む。2007年モデルからはソロテンポのキャラクターであるセンターオーバルデザインの底にデイト機能が追加された。クロコダイヤルストラップ。SS。自動巻。46万4400円

30.5mm×52mmのSSケースに374個のダイヤをセットしたプロミネンテ。デュアルタイム デイデイトはアラビア数字の12時間時計と24時間時計の2タイムゾーンの間、ユニークなデザインの曜日と日付の窓がある。ダイヤルカラーのクリームとブラウンの文字と針のカラーリングが絶妙。SS×ダイヤモンド。自動巻。284万0400円



いつもユーザーに対して親切に対応する花鳥社長が今回着用しているのは、クエルボ・イ・ソプリノス デュアルタイム デイデイト (1124.1ATG)。「いかにもハバナ。あまい葉巻の香りやしそうなタバコカラーがいいですね。またツータイムゾーンに曜日と日付の窓があるデザインは、ちょっと大人の男の色気を演出する時に最適ですよ」と話してくれた。

ハナジマ

〒132-0025
東京都江戸川区松江7-11-3
TEL: 03-3652-8740
http://www.hanajima.com/
営業時間: 10:00 ~ 20:00
定休日: 火曜日



クエルボ・イ・ソプリノスは 誰もが憧れたハバナの名店

主な積み出し品は特産の砂糖や葉巻。中継貿易の基地としてもハバナは重要な港町だった。またカリブ海に浮かぶ島国 キューバを愛したヨーロッパや北米のセレブリティたちからもハバナは愛された町だ。

そんなハバナでいちばんの繁華街 キンタ通りにラモン・イ・クエルボが店を持ったのは1882年。はじめラ・カーサという看板を掲げた彼の時計と宝飾の店は、流行るにつれて一族が次々と手伝うようになり「クエルボと(その)甥たち」という意味のクエルボ・イ・ソプリノスという名前に変わる。そしてハバナの隆盛とともに、クエルボ・イ・ソプリノスもますます繁盛したという。多くの紳士淑女が名を連ねる旧い顧客名簿には、「老人と海」のヘミングウェイ、往年の大俳優のクラーク・ゲーブル、イギリスの宰相・ウィンストン・チャーチル、さらには天才・アインシュタインの名前も見つけることができ

た。クエルボ・イ・ソプリノスは半世紀もしないうちにアメリカ市場でも人気を博し、ロレックスやパテック・フィリップ、ロジンなどの偉大なウォッチブランドとダブルネームで時計を製造する……それだけじゃない。スイスのラ・ショー＝ドールフォンに自前の時計製造の拠点を作り、腕利きの職人を集めて、オリジナルウォッチの製造にも乗り出した。「キューバのスピリッツとスイスの時計職人の心意気が融合した腕時計」は、たちまちハバナに集まるセレブを魅了し、持ち帰った母国で評判になった。キューバ革命に世界が揺れる1950年代末まで……。



**ヒストリアドール レトログランド
3194.9A**

ケースサイズは40mmにアップしているけれど、デザインは'50年代のオリジナルを忠実に再現。高い技術が必要とするレトログランド式のデイトは、当時からクエルボ・イ・ソプリノスがレベルの高い製品にこだわっていたことを示している。K18PG。自動巻。194万4000円

**ヒストリアドール ペキニョス セゴンドス
3191.11**

上のレトログランドよりも10年ほど時をさかのぼる'50年代のオリジナルウォッチを再現したモデル。当時よりもケースサイズは大きくなっているけれど、オールドスクールのデザインはバランスよく蘇らせている。ペキニョス セゴンドスは「スモールセコンド」のこと。SS。自動巻。39万9600円



**プロミネンテ クラシコ
1015.1BS**

クラシコはクエルボ・ファミリーがハバナに創業してから130周年を記念して新たなケースデザインになったシリーズ。それまでのクラシコシリーズよりもよりフラットになった32mm×43mmのレクタンギュラー。写真のタイプはカリブ海の透明度の高い海のようなブルーダイヤル。SS。自動巻。37万8000円

**ヒストリアドール セゴンドス セントラル
3195.1CS-TR**

セゴンドス セントラルは「センターセコンド」という意味。ラグに特徴のある40mmのラウンドケースに、火をつければ優雅な煙とともに芳醇な香りが漂いそうなシガー色のブラウンダイヤル。柔らかそうなグーズースキンのストラップ。SS。自動巻。32万4000円



**ヒストリアドール セゴンドス セントラル
3195.1CS-AR**

上と同じセゴンドス セントラルだけどホワイトダイヤルにブルースチール針、ストラップも光沢のあるクロコダイルという組み合わせ。クールで、オーソドックスだから、いろいろなシーンでしっくりきそう。SS。自動巻。32万4000円



キューバ革命前の旧クエルボ・イ・ソプリノスのオリジナルウォッチにもラウンドケースのラインナップが多数存在した。(右)トルビード ピラータ クロノグラフ デイデイト 3051.1NDD トルビードもハバナ産シガーにちなんだネーミング。ピラータはスペイン語で「海賊」の意味。かつてカリブ海でならした海賊をイメージしたダイナミックで男っぽいスポーツモデル。SS×Ti。自動巻。88万5600円
(左)ヒストリアドール スケルッテ 3191B.1SQS ハバナの旧ブティックの金庫から発見された40年代後半に描かれたと思われるスケッチを元に生まれたモデル。当時流行したアルデコの影響を受けているデザイン。SSプレス。SS。自動巻。39万9600円

そして再び動き出した21世紀のクエルボ・イ・ソプリノス

「クエルボの魅力は、単なる懐古主義じゃないところです。ロマンチックで、セクシーでしょう。それでいて時計屋という立場で見ても、機械的にもしっかりしています。細部の仕上げも上等ですよ。キューバンスピリッツとスイスメイドの融合したクエルボを、日本でももっとたくさんのかたがたに知っていただきたいと思っています」
ハナジマでは3月1日(水)から3月26日(日)まで、新規取扱いを記念してフェアを展開。開催中、クエルボ購入時にはお好きな純正ベルトがもう1本プレゼントされるという特典付きだ。さらに現金購入時には商品価格の20%分のハナジマ商品券が進呈されるほか、クレジットでも1000回払いまで金利手数料はハナジマが負担するというもの。このビッグチャンスをお見逃しなく！

革命で止まったままのクエルボ・イ・ソプリノスの時計の針が、再び動き出したのは、21世紀を目前にしたころだ。キンタ通りのクエルボ・イ・ソプリノスの旧店舗に奇跡的に残されていた金庫の権利を手に入れたマルツイオ・ウィラが、金庫を開けてみると、かつて栄華を極めたハバナのトップブランド、クエルボ・イ・ソプリノスのムーブメントや設計図、スケッチが、革命前のままに出てきたのだ。新生クエルボ・イ・ソプリノスはその瞬間から始まった。
スイスのルガーノに、ゆかりの職人も含めた腕時計のプロフェッショナルが集められ、古い金庫から見つけた資料を参考にしながら2002年に正式にクエルボ・イ・ソプリノスは復活。
そして3月から、東京・江戸川区のハナジマではこのクエルボ・イ・ソプリノスを正式に取り扱うことが決定。花島社長に聞いてみた。



ラテンのスピリット スイスのクラフトマンシップ

クエルボ・イ・ソブリノスは、ロレック
スやパテック・フィリップとダブルネーム
ウォッチを造ったり、オリジナルモデル
を展開したキューバ革命以前から時計
製造の拠点はスイスに置いていた。ブ
ランド復活後も時計製造の拠点はスイス
のルガーノにある。しかしデザインやテ
イストの源流はあくまでもキューバのハ
バナ。ラテンのスピリットもまた大切に
しているブランドで、2009年にはハバ
ナにフラッグシップショップ&ミュージア
ムをオープンした。



CUERVO Y SOBRINOS

クエルボ・イ・ソブリノス



ハバナの紳士淑女が 愛した名店

ハバナの目抜き通りにあったクエルボ・
イ・ソブリノスの旧ショップ。顧客名簿
にはヘミングウェイ、クラーク・ゲーブ
ル、ウィンストン・チャーチル……そう
そうたる名士たちの名が。革命の混乱
を奇跡的にやり過ごした金庫には、旧
きまき日の記憶が温存されていた。

クラシックカーと 伝統のラテン時計

クエルボ・イ・ソブリノスはヨーロッ
パで開かれる大きなクラシックカー
レースとも関わりが深い。そして時
代を彩った名車へのインスパイアか
ら生まれた腕時計もある。右の人物
はマルツィオ・ヴィラ現CEO。自ら
もクラシックカーの大ファン。



ヒストリアドール フラメンテ
3130.1FB-US

ヒストリアドール ヴェロ
3201.1B

'50年代のクエルボ・イ・ソブリノ
スがラインナップしていた薄型のド
レスウォッチにインスピレーションを
得て造られたのが、このフラメンテ。
40mm径のケースは、厚みがわずか
6.2mmにおさえられている。スモ
ールセコンドタイプの3針式手巻ムー
ブメントは42時間パワーリザーブな
で、日常使いにも不便はほとんどな
い。SS。手巻。37万8000円

'40年代のクエルボ・イ・ソブリノ
スを彷彿とさせるSSケースは、44mm
の少し大きなケースにラグをネジ留め
にしたことで現代的なイメージに。イ
ンダイヤルを針の両端の色で読み分
けるクロノグラフ、メインの時・分針
と同軸の24時間セカンドタイム、そ
れにデイト。ベゼルにはタキメター
も備えるブランドきっての多機能腕時
計。SS。自動巻。95万0400円